

東海連合支部

若手の会・オンライン開催— 報告書。

日時：2025年3月15日（土）18:00-20:00

参加者（敬称略）：山田章博（修-H16B）、伊藤政樹（H15Z）、笠谷武司（H18C-徳島）、野口太郎（修 H23C-西九州）、熊軼（修-H30E）、清水堪蔵（49C）、

18:00からオンラインで開催した。まずは参加者の近況報告から始まった。

笠谷さん：徳島で産業用ガスの会社で、18年間務めている。子供が8歳、4歳、2歳と3人おり、子供の世話に追われている。今日も子供の世話で、時々抜け出す。

熊さん：3月末に名古屋大学の博士課程を卒業して、中国か日本の関東地方に就職する予定。専門はEV自動車の無線充電システムのインバーターの開発。これが完成すれば、車を駐車中に充電できる。

伊藤さん：オーダーシャツの製造販売を自宅でやっている。他の仕事も重なり、非常に多忙である。ホームページでの販売はホームページが有料になるので、無料のプランに戻してヤフーショッピングでやっている。

（清水他2人が、伊藤さんの仕事場を1月17日に見学した時に注文した、オーダーシャツは最近自宅に届いた。流石に体型にピッタリに出来上がっていた。）

山田さん：1月から新しい会社に転職した。メッキの会社で技術営業をやっている。会社の雰囲気馴染んできた。

野口さん：今日は会社が出勤日で30分遅れの参加。イーロンマスクを研究している。これからはロボットの時代になり、色々な分野で人間が要らなくなるのではないかと。又スーパーで働いているが、長崎市は人口減で客数が減る傾向にあり、どうやって仕事（売上）を増やしていったら良いか、検討している。

清水：支部関係の行事が多く、忙しくしている。3月19日から27日はパキスタン旅行に行く予定。

その後は、フリートーカーで、車の自動運転の現況、トランプ関税の行方、日本は世界のどの国にこれか力を注ぐべきか？ AI(Chat GPT)の今後等について話し合った。

同じ世代で話題もあい、世界と日本の問題等話が進み、有益な交流会となった。

次回の若手の会・オンラインは9月を予定しています。

オンラインなので、全国どの支部からも参加出来るので、より多くの若手の人が参加される事を期待したい。

以上

（記：清水堪蔵一世話役）